

Title	中間管理職の難しさ : 報告 3 高齢者福祉分野から(第 5 回ピア・スーパー ビジョン)
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所 Newsletter, Vol.20-1
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/refs/modules/xoonips/detail.php?item_id=2223
Rights	

聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository for academic archiVE

報告3 高齢者福祉分野から
中間管理職の難しさ
大西 晋介

まず、今回、このような貴重な機会をいただき
ありがとうございました。私のテーマは中間管理
職となり、現場をまとめる難しさという点です。

現在、現場で一番上という立場になったのです
が、年齢的にも一番年下という点や私自身の性格
上、あまり強く注意をしないというところでなか
なか思うように現場をコントロール出来ないこと
が大きな課題でした。その内容そのままにグルー
プディスカッションでの話し合いになったのです
が、私への助言として、「年下キャラ」を出すとい
うことや、視点を大きく変えてみては？とのお言

業を頂きました。それぞれ現場での悩みはいろいろある中で、やはり一番話し合いの軸となったのが、「職場での人間関係」だったと思います。

集まったメンバーすべてが年齢的に若いということもあり、それぞれに悩みがある部分を共感することのできる場になったと思います。その悩みの中に利用者との関係についての悩みがなかったことは、「今の職場は恵まれている」という意見もあったので、前向きな考え方も出来ました。

全体的な感想としてはとにかく緊張しました。まるで記者会見を受けているような雰囲気、正直、私自身何を喋っていたかほとんど覚えていません。ですが、後半のグループディスカッションの時、同じテーブルのメンバーや先生方がとても良いお話だったと言ってくくださったことに内心ホッとしました。

今回の経験は自分自身の人生の中で大きな財産になったと思います。また、最後に同じテーブルで話し合いをしたメンバーの皆さん、スタッフ、先生方、このような機会を頂き本当にありがとうございました。

(おおにし・けいすけ 川崎市デイサービス 現場主任兼生活相談員として勤務、2005年度聖学院大学人間福祉学科卒業)



左から大西晋介さん、塩川智大さん